

第63回高等経営学講座 開催報告



高等経営学講座は、毎年夏ハーバード・ビジネススクール等海外の諸大学から第一線級の講師陣を迎え開講しております。2018年7月16日（月）～7月24日（火）〔8泊9日〕帝国ホテル大阪にて、第63回高等経営学講座を開講しました。

日程表

[📅 2018年度 第63回高等経営学講座 日程表](#)

招聘教員



Gary P. Pisano

ハーバード・ビジネス・スクール教授

Harry E. Figgie, Jr. Professor of

Business Administration

Harvard Business School

講演者



柳澤 協二

元内閣官房副長官補



長谷山 彰

慶應義塾長

KBS講師陣

浅川 和宏（副主管）／井上 哲浩／太田 康広／大林 厚臣（セミナー主管）／大藪 毅／岡田 正大／小幡 績／後藤 励（副主管）／小林 喜一郎／坂爪 裕／清水 勝彦／中村 洋／

新しい技術、新しい市場、ヒントは異業種にあり

第63回高等経営学講座は、「新しい技術、新しい市場」をテーマに、2018年7月16日から7月24日まで帝国ホテル大阪で開催されました。52社から96名の企業トップ層の方が参加されました。

初日の長谷山彰塾長による講演に続き、経営戦略、マーケティング、組織マネジメントなど、ビジネス・スクールの全8分野で計13回のケース討議が行われました。また7月20日には、柳澤協二元内閣官房副長官補を迎え、「世界の構造変化と日本一リスク管理とリーダーシップの視点からー」の講演を頂きました。5年間にわたる首相官邸での危機管理の経験に基づく講演で、ビジネスリーダーにも参考になる点が多かったことと思います。最終3日間は、技術戦略とイノベーションの専門家であるハーバード・ビジネス・スクールのGary P. Pisano教授が加わり、ホンダジェットやFlagship Pioneeringのケース討論をしたほか、創造的破壊に対する、「創造的建設 (creative construction)」というテーマの講演を頂きました。同講演はイノベーションを生みやすい組織を作るための要点をまとめたもので、講座終了後に三田キャンパスでも公開で行われました。そちらを聴かれた方もいらっしゃると思います。



テーマにあるような、新しい技術が新しい市場を作ることは従来からありました。ただし近年の情報技術の進歩は、市場を融合する作用も強いようです。市場の壁が低くなると、企業のライバルやパートナーは、異業種からも現れるようになります。さまざまな業種からの参加者が、経験を交えて討論をする本講座で、参加者が新しいビジネスのヒントと人的ネットワークを作られたことを期待しています。

第63回高等経営学講座 主管 大林 厚臣